

# 常陸大宮市 議会 会 広 報

第 12 号

平成19年11月5日

発行 常陸大宮市議会



## ● 主な内容

第3回定例会	P. 2
一般質問	P. 5
行政視察報告	P. 14
請願・陳情	P. 15



スポーツの秋 満喫！



平成 19 年第 3 回定例会は、9 月 5 日から 21 日までの 17 日間の会期で開催しました。

初日は、18 年度の各種会計の決算認定、19 年度の各種会計の補正予算、条例、人事案件など議案 33 件が上程され、一部の議案について採決をしました。

7 日は、議案質疑の後、8 議案の採決を行いました。

常任委員会は、10 日・11 日に開き、付託された条例・請願陳情事件について審査し、行財政改革調査特別委員会は、14 日と 18 日の 2 日間開催しました。

一般質問は、13 日・14 日の 2 日間に 9 人が市政全般について、市の考えを問いました。

最終日は、委員会へ付託した議案並びに請願陳情事件の審査報告後、採決を行い閉会しました。

# 第 3 回

# 定例会

## 平成 18 年度決算

(単位：円)

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計	22,542,072,288	22,032,682,201
国民健康保険特別会計	4,887,982,811	4,727,382,878
事業勘定	4,656,518,048	4,514,926,345
診療施設勘定	231,464,763	212,456,533
老人保健特別会計	5,018,098,797	4,940,528,272
公共下水道事業特別会計	860,057,577	843,842,847
公営墓地特別会計	29,487,346	8,862,088
農業集落排水事業特別会計	1,052,844,047	1,025,572,438
介護保険特別会計	2,991,848,333	2,900,207,915
簡易水道事業特別会計	958,773,863	897,495,650
宅地造成事業特別会計	55,968,129	53,113,617
戸別浄化槽整備事業特別会計	116,082,272	110,558,453
那珂地方公平委員会特別会計	485,865	87,567
温泉事業特別会計	186,019,757	185,681,001
上水道事業会計	682,395,543	669,990,187
収益的収支	682,395,543	669,990,187
資本的収支	124,625,700	362,676,337

# 報酬に関する条例を可決しました

○常陸大宮市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

※常陸大宮市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、議会議員の報酬月額を改正するため、市長より提案されたもので、改正の内容は、議長が41万円、副議長が37万円、議員が35万円です。

この条例は平成19年10月1日から施行されます。

○常陸大宮市特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

執行機関の委員会の委員、監査委員その他の非常勤特別職の職員の報酬額の見直し及び国会議員の選挙の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、提案されました。  
改正された主なものは次のとおりです。

教育委員会委員長	42,000円	月額
〃 委員	39,000円	月額
農業委員会会長	47,000円	月額
〃 会長代理	45,000円	月額
〃 委員	43,000円	月額
監査委員	代表委員	46,000円 月額
	識見選任者	41,000円 月額
	議会選任	35,000円 月額
区 長	一区当たり	226,800円 年額
	一戸当たり	410円 年額
副区長	69,100円	年額

この条例は平成19年10月1日から施行されます。

このほか、投票所の投票管理者、開票立会人、選挙管理委員会、防犯会議委員、班長、学校医、学校薬剤師、嘱託医等の報酬も改正されました。

## 議員提出議案

### ▼議提第11号

常陸大宮市特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

議員としての活動と附属機関等の委員としての活動が重複することとなる場合には、報酬が重複支給されているとも考えられることから、議員が附属機関の委員等を兼ねる場合、委員として受けるべき報酬について、支給しないことができると改正するものです。

なお、議会は、執行部の提案したものを議決していく意思決定機関であり、また執行部をチェック、監視するという機能も有しています。これらを勘案すると、議会の議決を要する事を審議する附属機関または審議機関に議員が委員として参画することは好ましくないため、法律で就任が規定されているものなど特殊なものを除き、原則就任しないことを議員間で確認しました。

### ▼議提第12号

議会の議決すべき事件に関する条例

議会の議決すべき事項に「総合計画の基本構想に基づく基本計画、友好都市及び姉妹都市に関する事項、まちづくりに関する憲章及び宣言」を加えるために提案したものです。

## 平成19年度補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	予算総額	主な内容
一般会計(第2号)	336,817	20,934,145	オカリナの森整備工事
一般会計(第3号)	27,165	20,961,310	議員報酬
国民健康保険特別会計事業勘定(第2号)	△ 40,901	4,862,788	医療費拠出金負担金
老人保健特別会計(第2号)	128,449	4,921,775	一般会計繰出金
公共下水道事業特別会計(第1号)	10,796	713,796	管渠布設工事
農業集落排水事業特別会計(第1号)	33,700	1,266,700	岩瀬集落排水管路工事
介護保険特別会計(第1号)	138,840	3,232,840	介護給付費準備基金積立金
簡易水道事業特別会計(第1号)	11,700	869,700	橋梁添架工事
上水道事業会計(第1号)	△ 849 849	679,342	産休代替員賃金

※常陸大宮市特別職報酬等審議会・・・この審議会は、市長が住民等から任命した10名を持って組織されており、議員の報酬並びに市長及び副市長の給料の額について審議するために設置されています。

## 平成 19 年第 3 回定例会議決一覧表

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
議案第 60 号	平成 18 年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	*分割付託	認 定
議案第 61 号	平成 18 年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	保健福祉	認 定
議案第 62 号	平成 18 年度常陸大宮市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	保健福祉	認 定
議案第 63 号	平成 18 年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	経済建設	認 定
議案第 64 号	平成 18 年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	生活文教	認 定
議案第 65 号	平成 18 年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	経済建設	認 定
議案第 66 号	平成 18 年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	保健福祉	認 定
議案第 67 号	平成 18 年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	経済建設	認 定
議案第 68 号	平成 18 年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	経済建設	認 定
議案第 69 号	平成 18 年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	経済建設	認 定
議案第 70 号	平成 18 年度那珂地方公平委員会特別会計歳入歳出決算の認定について	総 務	認 定
議案第 71 号	平成 18 年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	経済建設	認 定
議案第 72 号	平成 18 年度常陸大宮市上水道事業会計歳入歳出決算の認定について	経済建設	認 定
議案第 73 号	常陸大宮市選挙公報の発行に関する条例	総 務	可 決
議案第 74 号	常陸大宮市移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例	総 務	可 決
議案第 75 号	常陸大宮市火葬場、斎場の設置及び管理に関する条例	生活文教	可 決
議案第 76 号	常陸大宮市御前山青少年旅行村の設置及び管理に関する条例	経済建設	可 決
議案第 77 号	常陸大宮市三王山自然公園施設の設置及び管理に関する条例	経済建設	可 決
議案第 78 号	常陸大宮市個人情報保護条例の一部を改正する条例	総 務	可 決
議案第 79 号	政治倫理の確立のための常陸大宮市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例	総 務	可 決
議案第 80 号	常陸大宮市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	生活文教	可 決
議案第 81 号	常陸大宮市火災予防条例の一部を改正する条例	総 務	可 決
議案第 82 号	平成 19 年度常陸大宮市一般会計補正予算（第 2 号）		可 決
議案第 83 号	平成 19 年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）		可 決
議案第 84 号	平成 19 年度常陸大宮市老人保健特別会計補正予算（第 2 号）		可 決
議案第 85 号	平成 19 年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）		可 決
議案第 86 号	平成 19 年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）		可 決
議案第 87 号	平成 19 年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）		可 決
議案第 88 号	平成 19 年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）		可 決
議案第 89 号	平成 19 年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第 1 号）		可 決
議案第 90 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同 意
議案第 91 号	常陸大宮市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	行財政改革調査	可 決
議案第 92 号	常陸大宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	行財政改革調査	可 決
議案第 93 号	平成 19 年度常陸大宮市一般会計補正予算（第 3 号）		可 決
議案第 94 号	常陸大宮市市民憲章の制定について	総 務	可 決
議案第 95 号	（仮称）御前山小学校校舎新築工事請負契約の締結について		可 決
議提第 11 号	常陸大宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		可 決
議提第 12 号	議会の議決すべき事件に関する条例		可 決

\* 分割付託・・・一つの議案を各所管の委員会へ分けて付託すること。

一括質問一括答弁方式…最初に全ての質問をし、順次答弁を受ける方式  
一問一答方式…一問ずつ質問と答弁を繰り返す方式

## 一括質問一括答弁方式

岡山 和夫 議員

### 三位一体の改革について

地方分権、三位一体の改革の進捗状況について、当市への影響、地方分権、三位一体の改革の整合性についてお伺いします。

#### 総務部長

これまでに、機関委任事務の廃止、地方公共団体に對する国の関与等のあり方、必置規制の見直し等が図られているところであります。本市にありましても県等

の許認可の事務が市単独で対応できる、所定の改正が行われてきています。昨年12月に成立した地方分権改革推進法での本市への影響等につきましては、現段階では不透明な状況にありません。今後とも国等の動きを注視していきたいと考えています。整合性については、地方財源の総額は削減される結果となり、国の財政再建手段としての改革という意識が生まれており、本来

#### 市長

三位一体の改革につきましては、地方財政が縮減される結果となり、地方からすれば不満の残る内容であったわけであり、改革の方向性につきましては、いまだ不透明な状況

の地方分権改革という位置づけからは、若干ずれが生じていると考えるところであります。常陸大宮市として、なにを求めらるかお伺いします。

#### 市民部長

住民税の累進課税制度はなぜ廃止になったのか、低所得者や高齢者への軽減処置は取れないものかお伺いします。

住民税の所得割税率を10%に統一し、フラット化

### 街づくり

市道の新設や改良工事などの請願、陳情、要望などにどのように応えていかれるのか、考えをお伺いします。

#### 建設部長

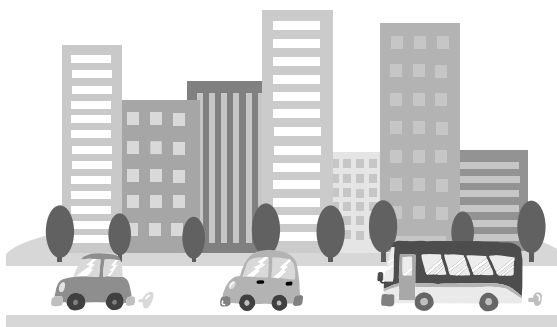
市街地における整備ですが、住民が宅地を求めると、造成時点で道路より高くす

るため、道路に水が流れ込み、水溜りが発生し、苦慮しているのが現状であります。対策としては、幹線の整備が急務であります。当市では汚水事業を実施中でありますので、財政事情を考慮しますと、高率の補助事業を模索し、早い時期に着工すべきではないかと考えているところであります。

#### 建設部長

※セットバックした土地の買い上げについてお伺いします。

市道の整備状況等、将来を含め有効活用できる道路となるかを判断した中で、対応しているところであり、さまざまな問題が絡んでおりますので、買い上げ方法等も含め、今後の課題とさせていただきます。



※セットバック・・・建築物を敷地境界線から後退させて建てること。セットバックした部分は道路と見なされるので、その部分に建物を建築することはできない。

#### その他の質問事項

・頑張る地方応援プログラムについて

を図ったものであります。低所得者の方への税負担の軽減につきましては、一定の所得以下の方が住民税を非課税とするというような低所得者非課税制度が設けられております。

一般質問の記事は、質問者自身が書いております。

中山間地域の活性化対策について

市は中山間地域の農業を守れるのか

市内の農業は、経営の面からも、また地域環境の面からも大変ピンチになっていきます。田畑は草木が生い茂り、荒地がいたるところで広がっています。少しでも農家が農業に夢を持ち、頑張れるように市独自の施策を考えて実行していただきたいものです。

経済部長

中山間の推進作物は、マーケティング戦略に基づき、作付けの拡大を進めてまいります。また、競争力ある産地作りを農家個々の小規模な生産活動から、地域資源とネットワークを利用したこだわりの産地の育成、また、多様な担い手として高齢者・婦人、特に団塊の世代の定年帰農者などの確保育成に努めてまいります。

現在の総合支所を見直し、一歩前進した地域活性化の拠点となる政策を

現在の総合支所を見直し、協働の時代にふさわしい市長直属の政策室、例えば「協働・地域活性化室」をつくり、政策的に本庁との風通しをよくし、今までもより一歩前進した地域活性化の拠点となる「新総合支所の構築」をお願いするものであります。

市長

本庁と総合支所の役割分担を整理しながら、出先機関を含めた本庁及び総合支所の組織機構の見直しを進める時期にあると考えています。今回、貴重な提言につきましましては、今後総合支所のあり方を検討する上で参考にさせていただきます。

市の過疎地衰退、集落機能の低下等について

「市は<sup>※</sup>限界集落、またはそれに近い集落を救えるのか」についてご質問いたします。

地区の人口が減少し高齢化が進みますと、田畑や山林の管理が難しくなり自然環境が破壊され、災害の危険が増し、また地域の連携や近所の助け合いがなくな

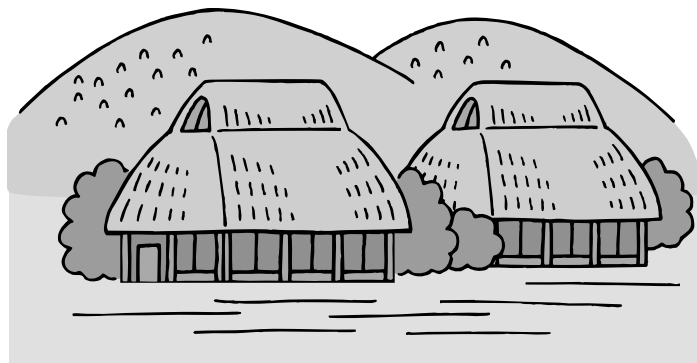
れば、行政コストの増加につながるような状況になってまいります。

市長

<sup>※</sup>限界集落につきましましては、その対策が急務であると認識しています。当市といたしましては人口動態の調査、高齢化率の調査、さらには住宅着工件数の調査、

伝統文化の保存、通勤道路の調査、間伐の促進と同時に間伐材の利用等を検討してまいりますと思っております。

その他の質問事項  
・防災組織体制と活動について



※限界集落・・・過疎化などで人口の50%が65歳以上の高齢者になり、冠婚葬祭など社会的共同生活の維持が困難になった集落。

地域活性化について

1 定年後に何かをしたいとお考えの方、いわゆる団塊の世代（都市交流による移住者も含めて）の経験や意欲をコミュニケーションビジネスや地域活動に生かすため、市民活動団体や区あるいは農業・商工会等の活動情報を一元化し、相談・連絡調整の機能をもった「シニア活動支援室」の様な窓口設置のご構想はありますか。

市長

移住・交流については都市交流推進室を本年度設置しました。この世代の方たちを活かして地域の活性化を図ろうと、各自治体とも取り組み始めていますが、「シニア活動支援室」のような組織は現在の時点では考えておりませんが、ご提言のようなことは検討させていただきます。

総務部長

2 オカリナの森整備事業は市の負担が多くなる懸念がありますが、その具体的展望と管理計画を伺います。

ファンクラブやオカリナの森の協力者を中心とする予定です。また、宗次郎氏との協議の中で、年間約12000人の来場者を試算しています。

市が整備するのは、今年度完成予定の野外コンサート等の施設です。宗次郎氏においては、来年7月までにオカリナ工房を完成させてコンサートの開催、オカリナの製作、演奏指導等を行いたいとのことです。当初の来場者は、



(仮称) オカリナの森位置図

福祉行政について

1 来年度からの生活習慣病の予防のための特定健診・特定保健指導計画は、市全体で取り組まねばならないと思いますが、その概要を伺います。

保健福祉部長

生活習慣病の発症を未然に防ぐことが、医療費の削減

減や市民負担の軽減につながっていくと考えます。医療費の分析の現状は、男女ともに1位高血圧、2位高脂血症、3位糖尿病で、これらが主たる原因とみられる人工透析患者も114名でさらに増加する傾向です。そこで、健診結果の分析、対象者の階層化（情報提供・動機づけ支援・積極

的支援）、保健指導後の評価等を事業内容とした特定健診、保健指導を次年度から行います。

2 本年11月にはねりんピック、明年には国民文化祭が開催されますが、市の施設に※オストメイト対応トイレ設置の予定があるか伺います。

保健福祉部長

当市において人工肛門・

その他の質問事項

・市役所地球温暖化対策について

人工膀胱造設者は69名程おります。地域におけるオストメイトの社会参加を促進するために、今年度2カ所程設置を予定しており、設置場所は検討中です。

※オストメイト・・・人工肛門保有者。また、人工膀胱（ぼうこう）保有者。

金子 卓 議員

一問一答方式

市内循環交通システムについて

市民バスのアンケート調査  
アンケートの結果ですが、自動車もバイクもどちらの免許を持っていない方だけの結果はまとめてあるのでしょうか。

総務部長

お尋ねの免許を持たない人の意向についても集計はしています。総じて全体のアンケート結果と大きくは変わらない内容になっています。



アンケート票を開示請求して調べてみました。免許を持っていない方のうち、市民バスを利用したことのある方は24・8%、ない方は75・2%でした。

市民バスを利用したこと

のない方の利用しない理由は、市の示したアンケート全体の結果では自家用車があるが55・5%、乗車場所が遠い・バスが通っていないが8・7%ですが、免許を持っていない方だけだと、自家用車があるのは25%、乗車場所が遠い・バスが走っていないのは24・4%で

福祉施策について

難病患者への支援策

新聞記事によると県内で難病患者を支援する福祉手当を支給しているのは25市町村となっています。旧大宮町議会は、病患者に対する見舞金の制定に関する陳情を2000年の第4回定

す。このようにしてみると、市民バスを利用していない方の利用できない理由が明瞭になるのではないのでしょうか。改めて免許を持っていない方だけの集計結果の報告を求めます。

総務部長

集計結果のご要望につきましては、検討させていただきましたが、そういった内容を考慮しての今回の運行見直しとなっております。

デマンド型交通システムの調査研究、導入  
総務部長は先の議会で

例議会で全会一致で採択しています。当市でも難病患者の支援策を実施してはどうでしょうか。

Tを活用した電話予約によるデマンド型交通システムについて、「今後精力的にその調査研究をすすめてまいりたい」と答えています。調査研究の状況をお聞きください。

総務部長

県内の3市町村、それと栃木県の1町の運行状況を調査しています。過般の検討委員会の中で報告しております。

検討委員会を傍聴しましたが、あれが精力的に調査研究した結果だとは納得で

保健福祉部長

難病患者福祉見舞金支給制度ですが、難病患者に対してしまして福祉見舞金を支給することにより、患者とその家族の福祉の増進を図ることを目的として、金額等は未定ですが、次年度実施に向け検討していく考えです。

きません。デマンド型交通システムの優位性として、利用者の利便性・住民サービスの向上・地域活性化・高齢者の行動変容があげられます。アンケート票を読んでいる、バスの乗り降り

総務部長

が困難な方、長い距離の歩行が困難な方、そして、家族に頼らなくても自分で外出できる交通システム、この調査研究を引き続きおこなっていただきたいと思

今後も各地での運行状況など、把握に努めてまいります。

その他の質問事項  
・ 原発の震災対策について  
・ 医療制度について



内田 勝廣 議員

一括質問一括答弁方式



常陸大宮市商工会

財産活用について

「ふれあいの森」は、豊島区との交流事業から始まり、宗次郎さんの音楽活動計画と利用価値が注目されてきました。が、「ふれあいの森」の利用整備の将来について、また、今後の計画の推進について伺います。

緒川総合支所長

現在、具体的な整備計画

はないが、旧緒川村時代から、構想として抱えてきた

「オカリナの森」整備事業のように、森の利用について要望があれば十分検討して、有効活用をはかりたいと考えています。最近、県大子林業指導所からふれあいの森ボランティア養成構想について発案がありました。概要は、公有林整備のモデルとして、情報の発

信、ボランティアの募集育成、森林環境教育の場として活用をしていくというところでです。

この「ふれあいの森」に「オカリナの森」構想が浮上し、宗次郎さんとの共同事業計画が出されましたが、今後、この事業計画はどこまで推進して行くのか、内容・予算計画をお聞きいたします。

行政執行について

旧町村の商店街は高齢化、後継者不足、販売低迷など経営不安定な状況にあります。行政として、市内商店街の活性化について地域振興推進事業計画はあるのか伺います。

経済部長

総合計画に基づき、大型店等との適正な機能分担を考慮しながら、魅力的な商

店街づくりを進め、経営者の連携や合理化など、企業努力を支援し、地域に根ざした商業環境整備を進めてまいりたい。具体的には地域の福祉との連携した商業形態の検討や、ふれあいの場の環境維持、地域の特性を生かした魅力ある商店や商業環境づくりを支援していきたいと思っております。

総務部長

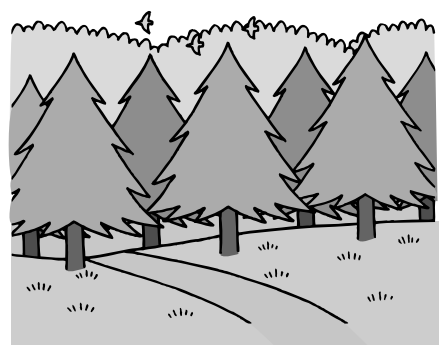
市の整備は、次年度以降で看板の設置等を予定し、宗次郎氏の整備分が、当面オカリナ工房と焼成窯の整備です。森の音楽堂は、平成21年度以降になる予定です。今後、協力できる部分については支援をしていきたいと考えています。

市長

商店街は地域文化、伝統活性化の源であると認識し

旧町村の商店街には、中通り、宿通りと言うように多くの人々が行き来し、コミュニケーションを取り合った繁華街があります。商店街は、人々の情報源でありその「地域文化」「活性化の源」であると思います。市として、市内の商店街通りの重要性をどのように捉えているか伺います。

ております。厳しい状況の中、地域経済及び地域社会の発展に果たす役割の重要性にかんがみまして、商店街の活性化を図るため、市総合計画に基づく各種施策の実施をはじめ、高齢化、防犯、環境などの課題に対して、商工会をはじめ関係機関との連携を図りながら対策に取り組んでまいりたいと考えております。



一括質問一括答弁方式 高村 和郎 議員

「品目横断的経営安定対策」と一連の農政課題について

主要農産物に対する支援を中心とする「品目横断的経営対策」により、農政の方向が大きく変わろうとしています。

このような事態に臨み、農業者の意志を正しく農政に反映させる努力こそ、当市のような農業中心型地方自治体の責務と考え、以下想定される問題点について見解を伺います。

1 後継者もなく、やむなく農地を手放した結果、仕事や生活手段を失う高齢者をめぐり、貧困や格差拡大等の不安が生じていますか。

2 貸借関係を解消した際の耕作権との問題等、将来に向けての適切な基準は設定済みですか。

3 小規模経営を支えてきた兼業農家は、農地に対する愛着も強く、最も多いこの階層に新制度の恩恵が及ばなければ、農地

の荒廃がさらに進むことも考えられます。市独自の対応も含めて何らかのフォロー策が望まれますがご所見を伺います。

4 本対策の推進過程で、企業の参入が伝えられているが、土地の所有権のみで定住は考えずらく、一方、農地を貸し、または売却して生産手段を失った者にも永住の保証はなく、人口の減少、過疎化に拍車がかかることが懸念されますが、考えを伺います。

経済部長

1 少子・高齢化、過疎対策が大きな課題。農業の分野でも後継者対策、農地の持つ多面的機能の維持継続対策などに重点的に取り組むとともに、国や県の計画に沿って地域関係者との連携をとり、農業の振興・地域活性化を図ります。

2 市農業公社の農地保有合理化事業に基づき、認定農業者優先に貸し付け、原則3年以上の契約満了後は所有者に返還される規定。公社仲介による安心できる制度である。

3 小規模農家についても、農業機械・施設の共同利用や複合経営等、集落営農組織の構成員として対象になることができ

4 市の基本構想では、拡大志向農家への農地集積や農業後継者に継承されない農地について、遊休農地として周辺農地に支障を及ぼす場合は、要活用農地と位置づけ、特定法人への貸し付け可能になっている。なお、農水省も一般企業を含めて農地貸借に伴う規制緩和の方向で検討に入っている

と聞いています。



その他の質問事項  
・安全・安心の住みよい地域づくり、防災体制の確立

環境保全について



市の取り組みを伺います。地球温暖化に対する見解は。

内田副市長

世界的に取り組まなければならぬ問題であり、市は率先して環境保全に取組み、地域と一体となって環

境負荷を軽減する必要と責務があります。平成19年度から23年度まで常陸大宮市地球温暖化対策実行計画を推進し、事務事業に伴い排出される温室効果ガスの削減に取り組めます。

平成十八年度の実績は。

市民部長

電気使用量は、市役所全体で対前年度比94.7%、

燃料使用量全体では約4%削減。コピー用紙購入量は対前年比90.4%でした。

環境保全を考え、グリーン購入を推進すべきでは。

市民部長

できるだけ再生紙を購入していきます。

危機管理について

常陸大宮市地域防災計画について伺います。語学・点訳・朗読・手話・要約筆記等の専門ボランティアの確保体制は。

市民部長

県が窓口となつていることから、県との連携を図りながら体制づくりをしていきます。

市が窓口整備を図る必要があるのでは。

市民部長

一般ボランティアは、市の社会福祉協議会が窓口になっています。専門ボランティアについては、中間的にとらえた連絡体制づくりも必要であると考えています。

食料、生活必需物質確保の締結拡大は。

市民部長

現在、ジャスコ常陸大宮店、常陸大宮まちづくり株式会社と救助物質提供の協定を、また、豊島区と相互応援協定を結んでいます。今後、動向によっては検討することになるかと考えています。

市が管理する橋梁劣化の調査について伺います。

建設部長

コンクリート等の永久橋が615橋、木造が162橋あり、職員の目視による診断をし維持管理にあたっています。今後は、国、県の指導に基づき対応していきます。

これまでとは異なる啓発活動や具体策は。

市民部長

市で行っている補助事業のPRを重ねていくとともに、エコショップの登録業者や、マイバックの活用を推進していきます。また、本年度作成中の環境基本計画の中に組み込んでいきます。

地域活性化と市民の利便性について

市内各地域で取り扱っている商品券やシール券を、市に納付する使用料や保険料、保育料等や納税に使用できないでしょうか。

市長

商店街の利用促進、住民の納税方法の利便性においてメリットはあると思います。が、課題もあり今後の研究課題とさせていただきます。

仲田 好一 議員

一問一答方式

## 財政計画（H19年度～23年度）について

一・財政計画の重点事項について

状況となっております。

総務部長

財政の積極的役割、財政の健全性の確保の両立を図っていくことが基本です。歳入については、税源移譲に伴い市税の拡大はあるものの、国庫負担金等の減少により相殺され伸びは見られません。また、地方交付税は、約10億円余の減少を見えています。財源確保は基金に頼らざるを得ない

二・新市まちづくり計画・総合計画遂行への影響について

市長

今後、厳しい財政環境を考えますと、盛り込まれた事業を十分精査した上、事業の見直し、繰り延べ等を考慮しなければならぬ場合も想定されますが、その実現に向け精一杯努力してまいります。

## バイオマスタウン構想について

一・※バイオマスに対する基本的考えについて。

市長

本市においては、森林から発生する間伐材や家畜排

泄物、下水汚泥など、バイオマス資源は豊富に存在しています。従来廃棄されてきたこれらバイオマス資源の活用は、循環型社会の構築を目指す国や地方自治体にとり現下の重要課題で

## 文化・芸術による地域活性化の推進について

一・文化・芸術及び文化・芸術による地域活性化に対する基本的考えについて。

市長

本市には西塩子回り舞台をはじめ、貴重な文化財や文化的資産が数多く存在しています。現在行われています様々な文化活動を一層充実させながら、芸術・文化の資質向上のための施策を実施し、地域間交流を進めるほか、芸術家との連携

を図り市民との交流が深まれば地域の活性化にも繋がると期待しています。

二・地域資源の発掘とネットワーク化の現況、及び、情報発信による地域活性化の取り組み状況について。

二・バイオマスタウン構想への積極的参加について。

市長

諸課題に対応すべく職員を配置し、調査研究する考えです。



西塩子の廻り舞台

総務部長

大きな地域活性化の観点からだとすれば全庁的に取り組むべき内容かと思えます。人的な発掘をはじめ、そのネットワーク化についても今後対応していきま

※バイオマス・・・「バイオマス(biomass)」は、「バイオ(bio＝生物、生物資源)」と「マス(mass＝量)」からなる言葉で、再生可能な、生物由来の有機性資源で化石資源を除いたもの。

生活道路の整備を最優先の  
道路行政を

市道彦沢線(旧山方町地内)の改修の整備について

この路線はすでにご承知のように道路の幅が狭く、通行上非常に危険な箇所もあるため、緊急に整備が求められています。対応について伺います。

山方総合支所長

彦沢線につきましては、現在、大宮土木事務所と、国道118号線、彦沢線



自校方式の給食室

との接続部分について協議しております。今後は国道118号線から未改良の区間約200mを測量しまして、大宮土木事務所、大宮警察署、警察本部交通規制課と調整を図り、関係区長および地権者と協議をしながら年次計画をたて、事業に入ってまいりたいと考えています。

市道改修の財源の確保対策の強化を

私は、この間、美和、山方、御前山地域を見てまいりましたが、これらの地域の一部では市道の改修が遅れ、そこに住まわれておられる市民の方は、非常に不便な思いをしておられる状況です。そのような方々の移動手段の確保のために、市は、最優先で、市道改修の財源の確保対策の強化をはかるべきです。市としても県・国への強力な要請など、智恵を出して確保対策の対応策を進めていただきたいと思っています。

総務部長

道路新設改良の財源につきましてはは、国の道整備交付金、県の安全快適なみち緊急整備事業補助金、臨時地方道整備事業債、過疎債、そして、合併特例債などを活用して財源確保を図ってまいりたいと考えております。

市長

市としても、県、県議会、国に要望活動を積極的に行ってまいりたいと考えています。

学校給食の民営化ではなく、  
自校方式の学校給食の継続を

今回の行政報告によると、学校給食の民間委託の計画が明らかになりました。

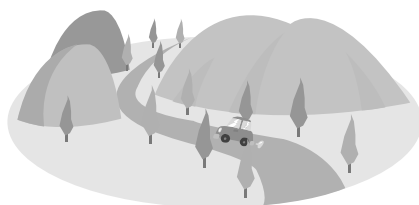
計画によると平成20年の4月から単独調理施設8施設(美和幼稚園を除く緒川、美和、御前山の小学校)を廃止する。大宮給食

教育長

ような行政の進め方はやめて、従来どおり、自校方式の学校給食の継続について伺います。

行革推進本部から、教育委員会に協力と推進を求められ、4月から今回まで4回ほど委員会としても、この問題に取り組んで推進を図っているところです。

- その他の質問事項
- ・ 地域農業を守り発展させる施策を
  - ・ 地域文化・自然の保護と次世代への伝承について



# 行政視察

## 総務常任委員会

総務常任委員会は7月4日青森県野辺地町に本部を置く北部上北広域事務組合消防本部において「原子力施設設置自治体における消防の役割について」を視察研修しました。

六ヶ所村を含むこの組合は原災法に基づき立ち入り検査の権限を持ち、また防災無線、緊急時通信連絡網などの早期整備を図り、住民への退避・避難誘導の情報伝達を迅速かつ正確に行うことを目標としています。

原子力施設に対し住民の防災意識は非常に高くなっています。これから益々関係機関の適切な対応を求められていくものと強く感じるところです。



北部上北広域事務組合消防本部野辺地消防署

## 行財政改革調査特別委員会

7月25日、牛久市と東京都三鷹市を視察しました。牛久市では、資金不足に陥っていた市の財政再建を行うため、市民サービスを低下させることなく行政のムダを大幅に削減するなど、行財政改革を積極的に推進しています。その結果、約30億円のコスト削減（H16年度～H18年度）や生まれた余裕財源による新たなサービス、事業が行われています。

三鷹市は、少数精鋭主義に基づく事務事業の遂行が行われ、「※行政革新度」において常に全国1位となり、「市民満足度」の向上へ全職員が一丸となり進んでいます。今回、「人事評価制度」「人材育成制度」について視察しましたが、それらの実施により更なる職員の能力と意識改革の向上、給与への適切な反映など、有機的な活用と多面的な効果を図っています。

今回の視察を今後の委員会審議に十分活かし、市民の期待に応えてまいります。



※行政革新度・・・情報公開制度をはじめとする「透明度」、行政評価などの実施状況でみる「効率化・活性化度」、市民が地域づくりに参画できる「市民参加度」、窓口サービスや公共施設サービスの「利便度」の指標による行政運営の改革度合い

## 生活文教・保健福祉連合審査会

幼保一体化の取り組みについて、生活文教と保健福祉常任委員会は連合審査会を開催。その中で6月25日～27日及び8月1日「認定こども園」先進地や幼保共用化施設の行政視察を行いました。

少子化が進む中で、子供の成長に必要な規模の集団が確保されにくい状況にあることから、入園率の低い地域や幼稚園のない地域にあっては、幼保一体的な施設の整備を図ることが望ましく、また教育・保育等の総合的な提供推進のため、窓口の一本化が必要であると感じました。

### ☆生活文教・保健福祉連合審査会視察先

- ・6月25日（月）  
宮城県仙台市内南光紫陽花幼稚園・あじさい保育園
- ・6月26日（火）  
秋田県仙北郡美郷町立千畑幼稚園・千畑保育園  
秋田県南秋田郡井川町立こどもセンター
- ・8月1日（水）  
水戸市立内原幼稚園・内原保育園  
茨城町役場、茨城町立沼前幼稚園・沼前保育園



水戸市立内原幼稚園・内原保育園

# あなたが 出された 請願・陳情は！

## 請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	審議結果
5号	市道2548号拡幅工事の件 請願書	上岩瀬区長 小又好弼	富山修三	経済建設	採択

## 陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	審議結果
8号	品目横断的経営安定対策の見直しと、 多様な担い手の育成を求める陳情	県北農民センター 代表者 根本陽一	経済建設	不採択

## 閉会中の委員会のうごき

議会運営委員会・各常任委員会・行財政改革調査特別委員会は、議会の閉会中も次のような調査や審査を行っています。

### 議会運営委員会

9/21 次期定例会の日程について

### 保健福祉常任委員会

11/19 社会福祉について

### 総務常任委員会

10/26 原子力施設の消防防災対策について  
(東海村)

### 経済建設常任委員会

10/9~11 行政視察：林業の振興対策について  
(徳島県三好市・高知県高岡郡梶原町)  
11/1 森林資源の利活用について

### 生活文教常任委員会

10/2 環境基本計画について  
・放課後子ども教室の状況について  
11/2 義務教育施設の実態について

### 行財政改革調査特別委員会

行財政の健全化・効率化について・地方自治の  
推進について  
9/27、10/19、11/7、13

9月					8月					7月																									
30日	26日	23日	18日	16日	30日	28日	27日	26日	24日	23日	21日	19日	18日	8日	1日	31日	26日	25日	24日	19日	17日	13日	11日	10日	9日	8日	6日	4日	3日						
第58回茨城県消防ポンプ操法競技大会東北地区大会	常陸大宮市農業振興地域整備促進協議会	市連盟第3回一般女子バレーボール大会	行財政改革調査特別委員会／総務常任委員会	各地区敬老会	第3回定例会	議会運営委員会	奥久慈グリーンライン林道開設促進協議会総会	大宮地方環境整備組合行政視察	第24回あゆの里まつり	第3回常陸大宮市消防ポンプ操法競技大会	城北地方広域事務組合第2回定例会	全県協議会／議員協議会／議会運営委員会	行財政改革調査特別委員会	第17回平和の祈り灯ろう流し	第19回美和ふるさと祭り	大宮地区防犯協会役員会	生活文教・保健福祉連合審査会	全県協議会／議員協議会／議会運営委員会	議会広報特別委員会	行財政改革調査特別委員会	行財政改革調査特別委員会	大宮地方環境整備組合決算監査	笠間大子線改修期成同盟会総会	城北地方広域事務組合決算監査	議会広報特別委員会	茨城県北部幹線道路建設促進協議会総会	国道118号線改修期成会総会	夏の交通事故防止県民運動実施打合せ合同会議	議会運営委員会／経済建設常任委員会	高齢者クラブ連合会スポーツ大会	行財政改革調査特別委員会	市連盟第5回ママーハンパレーボール大会	県道下檜沢上小瀬線開通式典	4日	3日

## 議会 会 目 誌

## 第4回定例会会期日程（予定）

日	曜	会議	付 記
12月5日	水	本会議	開会、議案説明
12月6日	木	休 会	議案調査
12月7日	金	本会議	質疑、一部討論・採決
12月8日	土		
12月9日	日		
12月10日	月	常任委員会	
12月11日	火	常任委員会	
12月12日	水	常任委員会	
12月13日	木	本会議	一般質問
12月14日	金	本会議	一般質問
12月15日	土		
12月16日	日		
12月17日	月	本会議	一般質問
12月18日	火	休 会	議案調査
12月19日	水	休 会	議案調査
12月20日	木	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

※日程は、都合により変更する場合があります。

## 保健福祉常任委員会のしごと

保健福祉常任委員会は、定数7人で構成され、一般会計では、歳出のうち民生費、衛生費（保健福祉部に関する事項）についてを、特別会計では国民健康保険・介護保険・老人保健についての予算・決算の審議（査）、及び所管の条例の審議、陳情・請願の審査、事務調査をしております。

## 表紙の言葉

“スポーツの秋”

市内各地域では体育祭が行われました。表紙の写真は「玉川小学校運動会」（パン食い競走：撮影 宇野一也氏（東野地区））の様です。

## 議会を傍聴してみませんか？

第3回定例会の傍聴者は42人（延べ）でした。

砂川清実議員（富岡・59歳）が、去る10月10日死去されました。

砂川議員は、平成11年に大宮町議会議員に初当選され、合併後も市議会議員として、3期（8年）議員活動を積極的に行い、地方自治の進展に功績を残しました。

この間、大宮町議会経済建設常任委員会委員長をはじめ、大宮町議会経済常任委員会副委員長、市議会保健福祉常任委員会副委員長、更には、市議会選出監査委員等の要職を務められました。

ここに、故砂川清実議員の在りし日を偲び、議員としてのご活躍に対し、心から敬意を申し上げるとともに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。



砂川 清実議員  
逝 去

発行責任者 常陸大宮市議会議長 駒田 強  
編集 常陸大宮市議会広報特別委員会  
〒319-2292  
茨城県常陸大宮市中富町3135-6  
TEL 0295-52-1111（代）内線413  
0295-53-0393（直）  
FAX 0295-52-2186  
eメール gikai@city.hitachiomiya.lg.jp  
URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/  
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

紅葉のすばらしい季節を迎え、朝夕の空気の冷たさを肌で感じる今日この頃・皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、9月の定例会は、大切な決算の議会でした。平成18年度の予算執行が適切であったか慎重に審議を展開しました。

市民の皆様が安心・安全の下、生きがいを持ったまちづくりが求められております。

私たち広報委員は、ここに第12号議会だよりをお届けするとともに、見やすく親しみやすい議会だよりの作成に努めてまいります。

今後とも、よろしくお願いたします。

委員 小森敬太郎

編集後記